という形で人の役に立ちたいと考え 隊でたくさんの日本人が活躍してい 協力機構)が派遣する青年海外協力 ることを知りました。私も国際協力 て書かれた冊子で、

越前さんはこの研修旅行に参加し 際交流協会は、 まとめながら貴重な経験を積んでき リーダーの1人として参加者13人を 共和国への研修旅行を行いました。 1月5日から1週間の日程でパラオ ています。千歳の国際化を進める国 を軸に国際的な発展の可能性を秘め 際空港を抱え世界に開かれた都 市、千歳。私たちのまちは空港 中・高校生を対象に

小学生のとき、将来の進路につい JICA(国際

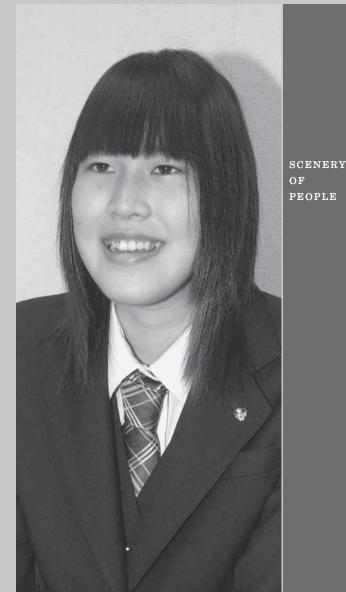
越前さん。 きる、外国に触れる絶好の機会と思 JICAの活動内容を知ることがで を体験でき、 宿泊するホームステイで外国の生活 い参加することにしました」と話す つことになったきっかけを話します。 ました」と外国での活動に興味を持 今回の研修旅行は、「一般の家庭に また、現地で活動する

る話でした」といいます。 る自分にとって価値観が大きく変わ ため、外したそうです。日本ならル ルールが浸透せず逆に事故が増えた ません。一度設置したそうですが、 ールを守るためにどうするかと考え 「例えば、パラオには信号機があり

ホームステイなどを通じて日本と

世界は広いと感じたという越前さん。 解できるようになり、自分に自信がつ そのうえ短期間で相手の話す英語を理 の文化や習慣、価値観の違いを知り、 「初めて外国で使う英語が通用し、

輝かせて話してくれました。 になり経験を積んで青年海外協力隊 体験し視野を広げてほしい」 るはずです。 を受けたり、 けてはどうでしょうか。新たな刺激 す」と将来の姿を明確にしています。 の隊員として海外で貢献することで きました」と成長を実感しています。 「将来の夢や目標が見つからない 「私の将来の目標は、 自信がない方ほど外国に眼を向 何かを発見できたりす たくさんの方に外国を 小学校の教師



さん】高校2年生

1月5日から1週間、国際交流協会主催のパラオ研修旅行に 参加して貴重な経験を積んだ越前さん。将来、小学校の教師と て海外で子どもたちに勉強を教え国際貢献するという夢の実 現に意欲を燃やしています。

|際社会で貢献できる社 会人になりたい

## 風







